

令和元（2019）年度 第4回子ども・子育て会議 議事録

- 日 時 令和2（2020）年3月11日（水）14：00～15：30
- 会 場 元気館「きりん」プレールーム
- 出席委員 植木会長、品田副会長、蓮池委員、海津委員、佐野委員
松谷委員、村井委員、宮下委員 8人
- 欠席委員 難波委員、洲崎委員、北澤委員、西巻委員 4人
- 事務局 前澤子ども未来部長
(子育て支援課) 品田課長、小池課長代理、小山係長、荒木係長、真貝主任
(保育課) 小林課長、田辺課長代理、五十嵐係長 9人
(株)ITスクエア 2人

1 開会 司会：子育て支援課係長

2 挨拶 会長

新潟市内では新型コロナウイルス感染者が出ている。柏崎市で感染者が出ていないことから、本日は開催したが、迅速に議事を進めたいと思う。よろしくお願いします。

3 議題 司会進行：会長

(1) 子ども・子育て支援事業計画（令和元（2019）年度評価）について

・事務局から説明（①～②、1～6）・・・保育課、子育て支援課の各担当者

委員 コロナ感染症の影響で中止している事業もあるが、レスパイトケアは継続しているのか。

事務局 継続している。

委員 レスパイトケアの実績・延べ人数は、子供、保護者どちらの数か。

事務局 保護者ではなく、子供の数で数えている。三人兄弟であれば3で数える。

委員 実際にケース数としては、三人子供がいた場合に1と数えるのか、それとも3と数えるのか。

事務局 世帯としては4世帯である。

委員 定義をはっきりさせた方が、実態を把握しやすいのではないか。

事務局 次回から表記を世帯数で表記させていただきたい。

委員 次の会議から世帯数を表記していただくよう、よろしくお願いいたします。

委員 児童相談状況についてだが、コロナ感染症が感染拡大している中、自宅にいる機会が増えてきている。公的な施設が閉鎖され、家庭の状況が見えにくくなっていると思う。フォロー体制をどのように考えているのか。

事務局 休校が報じられた時から危惧していたことである。例えば、宿題を届ける際に安否確認するなど、地区の担当保健師をベースとし、担任とも相談しながら対応の可能性を探っていききたい。

委員 市として、具体的に対応を考えているということか。学校の先生が訪問するだけでなく、臨時的な特別対応を行うことはあるのか。

事務局 北海道のように分散登校など感染状況に合わせた対応が必要になるのであれば、学校教育課と連携していききたいと考えている。

委員 今の指摘は大変重要であると思う。特に心配なのは小学生。この後、放課後児童クラブに関して報告してもらいが、支援員と綿密に連絡調整しながら、気になることは躊躇なく報告してもらいたい。そうすれば何かしらの対処ができると思うので検討いただきたい。また、この特別措置の終了後に、現場や保護者からの意見を集約する機会を設けることを、ぜひ検討いただきたい。

・事務局から説明（7～10）・・・保育課、子育て支援課の各担当者

委員 病気が集中する時期があり、病児保育に預けられないという意見を聞く。病院側も大変であるのは承知しているが、定員の枠を広げてもらえると母親達が安心して働けると思うが、いかがでしょうか。

事務局 病児保育については一般質問でも出ている。時期・季節によっては断られる場合もあると聞いている。定員を増やすには新潟病院の協力なしでは出来ない。病院の体制を整えてもらうことが必要であるので、引き続き協議を続けていきたい。また、柏崎総合医療センターからもお力添えをいただいて、病児保育の枠を広げさせていただけるように調整していきたいと思う。

委員 日本医師会2月号に、全国で病児対応型保育施設の稼働率平均が45%、収支は73万円の赤字、人口10万人の市町村で病児対応型保育施設があるのは21%しかないというデータがある。柏崎市は新潟病院があるから、まだ助かっている。

委員 病児保育は赤字になりがちだと言われていたことではある。新潟病院は赤字なのか。

事務局 経営の方は確認していないが、稼働率はもう少しあると思う。

委員 補助金の支援を含めて、柏崎総合医療センターと交渉を進めてもらいたい。

・事務局から説明（11～13）・・・保育課、子育て支援課の各担当者

委員 放課後こども教室（高柳以外）の説明があったが、補助金はあるのか。

事務局 現在、補助金はない。断言はできないが、将来的にも補助金を交付する予定はない。

委員 今朝の地元紙に比角の須田さんが表彰を受けた記事が掲載されていた。頑張っている地域の人たちを支援する仕組みも必要であると思うので、検討する必要があるのではないか。

委員 昨年度も地域懇談会で質問したが、予算は取れないとのことだったので、地域でやっという方向性になった。支援を受ければ違った活動もできると思うが、地域の子供ということで、地域で守っていききたいと思う。

委員 引き続き、地域活動を活性化するような支援を継続して検討してもらえるとありがたい。先程も話が出た放課後児童クラブに関して、コロナ感染症対応として支援員の配属や利用状況について報告してもらいたい。

事務局 3月2日（月）から7日（金）までは通常通りに開設した。5日（水）の対策本部会議で9日（月）からの学校の休業が決定したことに伴い、放課後児童クラブも一日開設したという状況である。懸念されていた支援員の確保については、なんとか確保できた。教育委員会とも連携をはかり、9日（月）から24日（火）までで小・中学校の教職員の方49人をお願いをしている。利用者数は、昨日が432人で、休校になってからの9日（月）が448人、2日（月）が539人。傾向としては、徐々に利用者が減っている状況である。

委員 登録児童数と比較して、432人はどのくらいの割合なのか。

事務局 10日（火）時点の登録者数は777人であり、4年生以上については極端に利用者が減っている状況である。

委員 4年生以上利用者が減っている。1～3年生は減っていないということか。

事務局 1～3年生も減ってはいるが、4年生以上が極端に減っているということ。

委員 登録者数に比較してパーセンテージを出すことは可能か。

事務局 学年ごとに数字を抑えていないので、ここでは答えかねる。このような事態になってから、3月のみ辞めるということもあり、登録者自体が減っている。

委員 概ねで結構。支援員の負担が心配である。登録児童が100%来るとパンクするので、危ないのではないか。

事務局 10日（火）時点の登録者が777人、昨日の利用者432人を率にすると55.6%である。

委員 補助に入った教職員の49人というは、のべ人数か。

事務局 そのとおり。

委員 ひとクラブ当たり、何人くらい教職員が入っていたのか。

事務局 多いところで、一日4、5人である。

委員 保護者が感染を恐れ、極力自宅で過ごすことを選んだのでは。

委員 共働き家庭だけけれども、心配だから自宅ということもあるかもしれない。

委員 実家に預けるということもある。

委員 イレギュラーな子育ての状況が続くので、この間の子供たちの様子が心配である。なるべく様子が把握できるような仕組みがあるとありがたい。

委員 西山町地区の小学校に勤務しているが、1～3年生を対象に、9日(月)からの休校期間の過ごし方について調査が行われた。その結果、学校に行きたい子供はあまり多くなかったようである。9日(月)朝に児童クラブを見に行くと、西山町地区の登録者48人に対して21人であった。この状況で協力いただいている指導補助員や介助員は学校が勤務地であるが、通勤途中で事故にあった場合などの保障はどうなるのか。市では考えているのか。

事務局 今回、協力をお願いしているのは、指導補助員や介助員などの非常勤職員である。急遽の対応であったため、保障について話を詰めていない。協議はこれからしていきたい。

委員 全国的な傾向であるので国から通知が来るかもしれないが、きちんと調べてもらいたい。

委員 比角保育園の民営化についてだが、比角保育園の園舎の老朽化が目立つが、民営化は改築後であるのか。

事務局 民営化は施設が古く改築が必要なところ、また、民営化しても採算が取れる施設から行っている。市で改築した場合は、国や県からの補助金がない。しかし、民間で改築すると、国から必要経費の1/2、市からは1/4が補助できる。そのため土地は無償提供、建物は業者が建てることで、経費の3/4を補助することで御理解いただきたい。

委員 国の方針として、建物に関しては民営化するような仕組みになっている。

委員 市では子供たちが集まる場所に対して、コロナ感染症拡大防止対策はしているのか。

事務局 国から1m以上距離を開けるなど通知が来ているが、子供たちにきちんと守らせることは難しい。ただ部屋の喚起や朝の検温、手洗いなどできることはお願いしている。

委員 非接触の体温計は各児童クラブに用意されているのか。

事務局 用意はない。自宅で検温してから児童クラブに来るようにお願いしている。

委員 児童クラブでも行ったらいいのではないかと。高価なものでなくとも、あればかなり違うのではないかと。また、アルコール消毒液はあるのか。

事務局 アルコール消毒液は、委託先の柏崎市社会福祉協議会の在庫で賄っているが、すぐに無くなるという話は聞いている。そのため手洗いの励行をお願いしている。

委員 保育所ではどうか。

事務局 保育園では自宅に加え、登園時に検温を行っている。手指のアルコール消毒は、在庫がある分については、これも登園時に行っている。アルコール消毒液がない場所は、せっけんでの手洗いである。アルコール消毒液は、注文しても入荷がいつになるかわからない状態である。なお、ドアノブなどは次亜塩素酸ナトリウムで消毒している。

委員 児童クラブも保育所同様、行っていただけるといい。児童クラブの支援員にも、喚起や手洗いを徹底してやってもらいたい。放課後子供教室という表記について、漢字表記に直していただきたい。

事務局 承知した。

- (2) 第二期柏崎市子ども・子育て支援事業計画（案）について
・事務局から説明・・・保育課、子育て支援課の各担当者

委員 パブリック・コメントの回答にあるクーポン券の発行とは、先ほどのバウチャーとは別のものか。

事務局 バウチャーの中で対応することを考えている。

- (3) その他
特になし。

4 連絡事項等

子育て支援課係長：報酬は4月21日、交通費と合わせて振込みとなるので確認をお願いしたい。

5 閉会 子ども未来部長

皆様お疲れさまでした。今年度は、計画の策定ということで7月から4回お集まりいただき、ありがとうございました。支援事業計画については、計画をつくったところで終わりではなく、新年度から5年間かけて進めていく計画です。御意見をいただいたきながら進めていきたいと考えている。

新型コロナウイルスの件では、休校期間が長期にわたることによって子供たちの居場所やストレスといった課題も出てきています。

4月から、こども未来部は子育て支援課、保育課、子どもの発達支援課の体制となり、子育ての充実に努めていきます。

委員の皆様からは、二年間にわたってお世話になりました。新年度の引き続きお願いいたします。新型コロナウイルスで大変なところ、お集まりいただきありがとうございました。今度ともよろしく願います。